

令和6年度

学校法人山光学園こばとの里こども園自己評価

①保育の計画性

【目標や取り組み】

- ◎担任同士で丁寧に話し合い、園児一人一人に合わせた計画の作成(乳児)
- ◎保育室の環境構成、学年での連携(幼児)
- ◎保育をとおして、季節感を感じたり友だちと一緒に過ごすことで楽しさや優しい気持ちをもつ
- ◎年齢に応じた特性を理解し保育できるよう環境を整える

【達成できたこと】

- ◎園児のできる力を伸ばすことができた
- ◎園児一人一人の特性を理解しながらの対応
- ◎普段の保育でもそうだが、行事をとおして取り組むことで成長が見られた
- ◎見通しをもって保育計画を立てられたため、保育がスムーズだった

【課題】

- ◎想定外なことに臨機応変に対応すること
- ◎園児の能力や資質を継続的に育むためにも10の姿の理解を深めていきたい
- ◎気持ちが乗りづらい園児に対して意欲を高めるための声かけ
- ◎時期によっては準備が後倒しになりがちになった

②保育の在り方や子どもへの対応

【目標や取り組み】

- ◎安全かつ安心な環境づくりを心掛けの成長を促す
- ◎一人ひとりをよく知り信頼関係を築く
- ◎個々の想いを受け止める
- ◎園児と同じ目線に立ち、思いや考えていることを把握する

【達成できたこと】

- ◎職員同士の連携や共有がしっかりとできた
- ◎支援が必要な園児に対しての知識が深まった
- ◎支援が必要な子やその保護者との関係性を構築することができた
- ◎園児との信頼関係を築くことができたため何かあった時に頼れる立場になれた

【課題】

- ◎家庭ごとで過ごし方が(子育ての方針等)が違うため、集団としてまとめていくことが難しい
- ◎集団としてみたときに、支援を必要とする子に対してもう少し密に関わると良かった
- ◎支援が必要な子への対応が中心となり、保育の進み具合に影響が出てしまう場面がある

③保育者としての資質と能力

【目標や取り組み】

- ◎自分自身が保育や園児との関りを楽しむ
- ◎自分の役割を把握し理解しながら円滑に保育ができるように努める
- ◎働きやすい環境づくりをこころがける
- ◎自分の意見や考えをきちんと伝える

【達成できたこと】

- ◎他の職員とのコミュニケーションを進んで図る
- ◎仕事をしやすい雰囲気づくり
- ◎減り張りを以て保育することができた
- ◎何気ない園児のエピソードを共有することで、新たな一面を知ることができた

【課題】

- ◎計画通りに進まなかった時の対応の仕方
- ◎専門的知識を深める
- ◎職員全体で集まることが難しいため情報共有がスムーズにいかないことがある
- ◎役割以外の仕事だけでなく、周りを見て自ら気づき動く

④保護者への対応

【目標や取り組み】

- ◎各家庭の状況を理解した上で保育をする
- ◎保護者に寄り添い信頼関係を築く
- ◎丁寧に対応をする
- ◎保護者の気持ちの汲み取り方を向上させ伝える力をつける

【達成できたこと】

- ◎保護者と積極的にコミュニケーションを取り、保護者からの要望等を理解し受け入れる
- ◎家庭の状況を把握しながら声を掛けコミュニケーションを取ることができた
- ◎日々の園児の様子や問い合わせに積極的に対応できた
- ◎言葉遣いや姿勢、態度をきをつける

【課題】

- ◎普段の会話から園児たちの様子を知り保育に繋げていきたい
- ◎なかなか会うことのできない保護者との関わり方を深めたい
- ◎引き続き保護者との関わり方を大切にしていきたい
- ◎良いことだけでなくそうでないこともどのように伝えることができるか

⑤研修と研究

【目標や取り組み】

- ◎他の保育教諭の保育の様子を参考にする
- ◎気になることを調べたり相談をして試行錯誤する
- ◎園内研修で新たな発見をして今後に活かす
- ◎日々の保育を振り返り、反省改善点を見つけ次の保育に活かす

【よくできたこと】

- ◎療育機関との連携
- ◎得意でないことに対しても苦手意識を持たず楽しめるようにした
- ◎研修をとおして考える時間が持てた
- ◎研修をとおして意欲的に学ぶことができた

【課題】

- ◎研修等を受け、より知識を深めていかなければならない
- ◎自分に足りないスキルを把握し身に着けていきたい
- ◎学ぶ時間の確保
- ◎研修で得たことを定期的に振り返る機会が大切だと感じた